つばさ（1927）

WINGS

メディア 映画
ジャンル ドラマ　戦争
製作国　アメリカ
色彩　B&W
時間　140分
初公開日 1928/03
公開情報 劇場公開

【解説】

２０年代から５０年代末まで幅広い守備範囲を誇り、社会性を帯びたメロドラマや、力強い活劇の佳作を放ち続けたウェルマン監督を“一流”と言わしめる地位に立たせた、栄えあるアカデミー第一回作品賞受賞作である。彼自身の第一次大戦でのパイロットとしての従軍体験がよく反映された航空映画の先駆け的作品で、以後、彼は「空行かば」から第二次大戦後の「紅の翼」へと、この分野を得意とする作家としても認められている。原作のソーンダーズも元航空兵で本作のアイデアを直接パラマウントに売り込んだのだ。

中西部の田舎町育ちのジャック（ロジャース）は土地の富家の娘シルヴィアを恋するが、隣家のメアリー（ボウ）の彼への思幕に気付かなかった。そして、シルヴィアは名家の御曹子デヴィッド（アーレン）と相思相愛の仲。やがてアメリカ参戦。奇しくも恋を競うこの好敵手同士が同じ飛行機隊に入った。が、一度殴り合いの喧嘩をすれば仲良しになるのがアメリカ映画の常道。二人は共に欧州戦線へ。初陣で、ケラーマン大尉率いる独軍戦闘機隊に脅かされ、ジャック機は被弾し自軍戦線に不時着。デヴィッド機は機銃が故障し、敵の矢面に立つが、騎士道精神を知る大尉に見逃され、無事帰還できた。やがて撃墜王として知られるようになった両者は、勲章を授与され、休暇でパリに出かけた。ジャックはそこで、自動車部隊に加わって彼を追ったメアリーに遭遇。が、したたか酔って彼女と気付かなかった。前線に戻り、再びシルヴィアのことで仲違いした二人の空の英雄はそのまま出陣するのだが……。

【クレジット】

監督	ウィリアム・Ａ・ウェルマン	William A. Wellman
製作	ルシアン・ハバード	Lucien Hubbard
原作	ジョン・モンク・サウンダース	John Monk Saunders
脚本	ホープ・ローリング	Hope Loring
	ルイス・Ｄ・ライトン	Louis D. Lighton
撮影	ハリー・ペリー	Harry Perry
出演	クララ・ボウ	Clara Bow
	チャールズ・“バディ”・ロジャース	Charles ’Buddy’ Rogers
	リチャード・アーレン	Richard Arlen
	ゲイリー・クーパー	Gary Cooper
	エル・ブレンデル	El Brendel
	ジョビナ・ラルストン	Jobyna Ralston
	アルレット・マルシャル	Arlette Marchal

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.